

保険料計算シート「保険料のお見積り」

■ 売上高

前年度売上高が2億円超の事業者の場合、保険料が割安になりますので、下の算式の中から該当するものを選び保険料算出用売上高を計算してください。
 (注1: 前年度売上高(又は償収金)とは、加入申込時に把握可能な直近の会計年度1年間の売上高(又は償収金)をいいます。)
 (注2: 過少申告を行った場合、その不足する割合により支払い保険金が削減されます。)

貴社の前年度売上高

百万円

(百万円以上は百万円単位に四捨五入、百万円未満は百万円に切上、小数点不可)

該当する計算式で計算してください。

前年度売上高	前年度売上高	前年度売上高
1 2億円以下	0.55×	百万円
2 2億円を超え 5億円以下	0.31×	百万円 + 90 百万円
3 5億円を超え 10億円以下	0.26×	百万円 + 210 百万円
4 10億円を超え 30億円以下	0.14×	百万円 + 260 百万円
5 30億円を超え 80億円以下	0.10×	百万円 + 620 百万円
6 80億円を超え 200億円以下	0.10×	百万円 + 940 百万円
7 200億円超	×	百万円 + 百万円

計算結果

① 保険料算出用売上高

百万円

(百万円単位に四捨五入、小数点不可)

■ 加入期間

加入期間は保険料振込月の翌々月の1日からとなります。
 下表にて加入期間をご確認ください。

保険料振込月	加入期間	保険料振込月	加入期間	保険料振込月	加入期間
2007年4~5月	12ヶ月	2007年9月	8ヶ月	2008年1月	4ヶ月
6月	11ヶ月	10月	7ヶ月	2月	3ヶ月
7月	10ヶ月	11月	6ヶ月	3月	2ヶ月
8月	9ヶ月	12月	5ヶ月	4月	1ヶ月

年 月に郵便振込する場合

④ 加入期間

ヶ月間

■ PL保険料のお見積り

① 保険料算出用売上高 (百万円)

百万円

② 適用料率

S型

A型

B型

C型

③ 全体調整率

1.0

④ 加入期間

12ヶ月

貴社の業種に該当するリスク区分コードの料率を転記してください。左表に該当する業種が無い場合には募集代理店にお問い合わせください。

リスク区分コード

※本年度の契約の全体調整率は1.0です。加入依頼書の保険料計算式の「全体調整率」欄に転記してください。

保険料のお見積り額

S型 (対人・対物共通で補償限度額5,000万円、自己負担額3万円) 円

A型 (対人・対物共通で補償限度額1億円、自己負担額3万円) 円

B型 (対人・対物共通で補償限度額2億円、自己負担額3万円) 円

C型 (対人・対物共通で補償限度額3億円、自己負担額3万円) 円

(10円未満四捨五入・1円単位不可)

■ リコール費用特約のお見積り

① 保険料算出用売上高

百万円

② 適用料率

適用料率

③ 加入期間

12ヶ月

支払い限度額 (1事故・保険期間中) 3,000万円

円

(10円未満四捨五入・1円単位不可)

合計保険料 (PL+リコール)

円

(注) 事業を開始してから1年未満または決算期の変更により、加入申込時において、売上高または償収金を把握できる期間が1年に満たない場合等については、保険期間中の見込みの売上高または償収金により保険料を計算して契約し、保険期間終了後に確定精算を行います。

加重平均保険料率算出シート

加入依頼書のリスク区分コード欄には、主たる製品(最も売上高の大きい)のリスク区分コードを記入してください。
 ※ご加入タイプの料率をご確認いただき算出ください

業種① リスク区分コード 業種② リスク区分コード 業種③ リスク区分コード

型	前年度売上高(百万円)	料率	
協議会	業種①	×	円 = 円(ア)
PL	業種②	×	円 = 円(イ)
	業種③	×	円 = 円(ウ)
	売上高合計		(ア)+(イ)+(ウ)合計 円
リコール	業種①	×	円 = 円(ア)
費用	業種②	×	円 = 円(イ)
	業種③	×	円 = 円(ウ)
	売上高合計		(ア)+(イ)+(ウ)合計 円

適用料率 (加重平均値)

[(ア)+(イ)+(ウ)]÷売上高合計

円

(円未満を四捨五入して円単位とする。小数点不可)

円

(円未満を四捨五入して円単位とする。小数点不可)